

「太田道灌」をテーマにしたNHK大河ドラマ誘致についての決議

「山吹の故事」を初め、数多くの伝説が存在する、室町時代後期の武将「太田道灌」は、当市にとって、なじみの深い歴史的人物である。市内では、市民団体がNHK大河ドラマ放映の実現に向けて、署名活動を初めとした活動を粘り強く展開している。市民としての誇りの醸成やシティプロモーションという観点からも、誘致活動は大変意義深いものであるといえる。

応仁の乱の発生以降の、麻の如く乱れる関東一帯を駆け巡り、江戸城の築城を初めとして、各地にさまざまな業績と伝説を残しながら、その卓越した才ゆえに倒れた悲劇の武将の一代記は、NHK大河ドラマに取り上げるにふさわしい内容である。

「太田道灌」の墓所を擁する当市では、毎年、伊勢原観光道灌まつりを開催し、市内外より多くの集客を得ているが、「太田道灌」の活躍の足跡は関東各地に残されており、ゆかりのある数多くの自治体にとっても、地方創生の観光資源となり得る存在である。

「太田道灌」をテーマとしたNHK大河ドラマの放映は、当市のみでなく、各地の関連する観光地にも地域振興の起爆剤となり、それら関連地域との連携により、さらなる経済波及効果、雇用創出効果を生み出す絶好の機会となり得るものである。

よって、2021年に「太田道灌」をNHK大河ドラマとして放映することを、ここに強く要望するものである。

以上、決議する。

平成30年6月25日

伊勢原市議会